



**令和9年度入学者選抜
大学院看護学研究科**

学生募集要項

**共同看護学専攻
(博士課程)**

日本赤十字北海道看護大学
Japanese Red Cross Hokkaido College of Nursing

目 次

はじめに / 共同看護学専攻とは / 教育理念・大学院の目的・教育目標と3つの方針	2
募集人員 / 修業年限 /	3
令和9年度入学試験の概要 / 出願資格	4
出願手続き及び出願書類等	5
入学検定料の納入 / 選抜方法 / 試験日時 / 試験場 / 合格者発表	6
入学手続き / 授業料等納付金	7
研究指導教員の研究内容及び連絡先	9
個別の入学資格審査 / 出願書類の送付先及び問い合わせ先	10
注意事項	11
入学者選抜に関するQ&A / 受験上の配慮について / 年度内の再受験について	12
プライバシーポリシー	13

はじめに

この「学生募集要項」には、出願書類の提出から受験に関すること、入学手続きの方法などが記載されています。

受験にあたっては、この要項を熟読し間違いのないよう出願手続きを行ってください。出願登録はインターネットにより行なうこととなりますので、本学ホームページに掲載しているインターネット出願ガイドを熟読のうえ出願手続きを進めてください。

共同看護学専攻とは

学校法人日本赤十字学園は、運営する6つの看護大学のうち日本赤十字北海道看護大学、日本赤十字東北看護大学、日本赤十字豊田看護大学、日本赤十字広島看護大学、日本赤十字九州国際看護大学の5大学を構成大学とした博士課程「共同看護学専攻」を設置し、5大学は共同で後期3年課程のみの博士課程、共同教育課程「共同看護学専攻」を編成しています。

共同教育課程「共同看護学専攻」には、以下のような特徴があります。

- ①学位は、共同教育課程を構成する5大学の連名により、授与されます。
- ②学生は、主指導教員が在籍する大学に学籍を置くことになります。
- ③学生は、全構成大学の施設等を利用することができます。
- ④学生は、学籍を置く大学以外の構成大学の副指導教員からも、研究指導が受けられます。
- ⑤メディアを利用した遠隔授業により、各構成大学で開講する講義を、学籍を置く大学から受講することができます。

教育理念・大学院の目的・教育目標と3つの方針

【教育理念】

本学は、建学の精神である赤十字の理想とする人道的任務の達成を図るため、看護に関する学術を中心として、広く知識を授け、深く専門の学術を教授、研究するとともに、知性、道徳及び応用的能力を養い、もって国内外で活躍できる実践力をもった看護専門職の育成及び看護学の発展に寄与する。

【大学院の目的】

本大学院は、建学の精神である赤十字の理想とする人道的任務の達成を図るため、看護に関する学術の中心として、広く看護の実践と教育・研究に関する理論と専門技術を教授研究し、深い学識及び卓越した感性と人間性を備えた高度な看護専門職の育成を図り、看護学の発展とともに世界の人々の健康と福祉の向上と豊かな生活の創造に寄与することを目的とする。

【教育目標】

共同看護学専攻では、次のような能力を養うことを目標とします。

1. 研究者として、自立して研究活動を行うために必要な高度の研究能力を養う。
2. 知的な教養と柔軟性、先見性を兼ね備え、質の高い看護学の教育を行うための教育開発能力、教育能力、課題解決能力を養う。
3. 臨床看護実践や教育の場において、リーダーとして活動するための俯瞰力と指導・調整力を養う。
4. 国内外の保健・医療・福祉の分野で広く活躍できる能力を養う。

【学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）】

修了要件となる単位を修得するとともに、博士論文の審査及び最終試験に合格し、次の条件を満たすものに博士(看護学)の学位を授与します。

1. 看護学の専門性を探求し、学際的な視野から独創的な学術研究を自立して推進する能力を有している。
2. 研究成果を発信し、社会に還元する能力を有している。
3. 看護教育・研究・実践において、指導的立場を担い、看護学の発展に寄与できる能力を有している。

上記1～3について、以下の方法で判定する。

- ①学位論文審査基準に基づき判定する。
- ②最終試験で判定する。

【教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）】

共同看護学専攻の設置の趣旨及び教育目標を達成するため、科目区分を設け必要な授業科目を配置するとともに、当該科目区分ごとに履修要件単位数を定め、体系的なコースワークによる教育課程を編成しています。

[編成方針]

1. 看護学を導く理論を探求するとともに、高度な実践知を基盤とした理論を構築するための方法及び研究方法を学修し、

博士論文の作成に結びつけるために共通科目をおく。

2. 看護における知識や技術の検証、新たな理論や方法論の創設等、より高度な研究能力を身につけ、広範な健康問題や看護課題について実践的な研究を行うために専門科目をおく。
3. 自らの研究テーマに関わる事例や先行研究を分析し、課題解決のための理論と方法論、技法について実証的に研究する手法を探究するために演習をおく。
4. 博士論文作成に向け、専門領域の垣根を越え異なる専門性の観点から、実現可能な研究に向けての方向性を明確化するために合同研究ゼミナールをおく。
5. 保健・医療・福祉の場で科学的視点を持ち教育・研究能力が発揮できる高度専門職業人に必要な研究能力の修得を目指すため特別研究をおく。

[実施方針]

1. コースワークの学修がリサーチワークの基礎となるように科目内容を設定し、コースワークとリサーチワークを有機的に連携させた教育を行う。具体的には、コースワークにおいて多様な研究方法を学ぶ機会を提供するとともに、授業科目のなかで各自の研究課題に関連した内容を取り上げ、博士論文の作成に結びつけられるよう実施する。
2. 看護学の専門性を探求するための知識や研究方法等を修得できるよう、オムニバス形式の授業を主体とする。
3. 学生が学籍を置く大学の主研究指導教員及び、5大学から選出される副研究指導教員から様々な指導・助言を受けられる研究指導体制を整備し、実施する。
4. 1年次後期に履修する「合同研究ゼミナール」では、専門領域の垣根を越えた意見交換を行うことで、研究課題について多角的に検討する場を提供する。
5. 遠隔授業システムを活用し、リアルタイムで双方向授業又は研究指導を実施する。

【 学生の受け入れ方針 (アドミッション・ポリシー) 】

共同看護学専攻では、赤十字の理念である「人道(humanity)」のもとに、学際的な視野から独創的な学術研究により看護学の発展に寄与できる能力を備えた人材の育成を目指します。次のような資質と能力、意欲をもった人材を幅広く求めています。

1. 赤十字の「人道(humanity)」の理念に共感し、高い倫理性を備え、多職種と協働しながら、看護を発展させる意欲のある人
 2. 修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力を有し、保健・医療・福祉の専門知識を持つ人
 3. 独創的な研究に取り組むための基礎的な力を有している人
 4. 研究を遂行するための基礎的な英語の読解力を有する人
- 上記1～4について、以下の方法で入学試験にて判定する。

- ①面接で評価する。 ②専門科目試験、面接で評価する。
- ③修士論文を踏まえ、面接で評価する。 ④外国語(英語)試験で評価する。

※各大学の学生募集要項にあわせて変更する場合があります。

募集人員

共同看護学専攻(博士課程): 2名

修業年限

標準年限: 3年

長期履修制度: 4年(長期履修制度希望者は、入学後に申請)

令和9年度(2027年度)入学試験の概要

(出願及び入学手続き書類は、当日の消印有効)

一般入学試験(Ⅰ期)	出願期間	令和8年8月17日(月)～令和8年8月28日(金)
	試験日	令和8年9月13日(日)
	合格発表	令和8年9月18日(金) 15:00
	入学金納入期間	令和8年9月19日(土)～令和8年10月2日(金)
	入学手続き書類提出期限	令和9年3月17日(水)
一般入学試験(Ⅱ期)	出願期間	令和8年12月1日(火)～令和8年12月11日(金)
	試験日	令和9年1月9日(土)
	合格発表	令和9年1月22日(金) 15:00
	入学金納入期間	令和9年1月23日(土)～令和9年2月5日(金)
	入学手続き書類提出期限	令和9年3月17日(水)

※一般入学試験(Ⅱ期)終了後、募集人員に達しなかった場合は、追加募集を行う場合があります。追加募集を行う場合は、試験日程等の詳細をホームページにてお知らせします。

※出願を希望する者は、あらかじめ志望する研究指導教員と必ず面談し、今後の研究活動について相談してください。電話・E-mailでの相談も可能です。研究指導教員の研究内容及び連絡先は、9ページに掲載されています。

出願資格

本大学院の共同看護学専攻(博士課程)に出願することのできる者は、本学が定める次の各号の入学資格のいずれかに該当するものとします。

- 1) 修士の学位を有する者(令和9年3月末日までに取得見込みの者)
- 2) 専門職学位を有する者(令和9年3月末日までに取得見込みの者)
- 3) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者(令和9年3月末日までに授与される見込みの者)
- 4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者(令和9年3月末日までに授与される見込みの者)
- 5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者(令和9年3月末日までに授与される見込みの者)
- 6) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学(以下「国際連合大学」という。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者(令和9年3月末日までに授与される見込みの者)
- 7) 外国の学校、第5号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者(令和9年3月末日までに認められる見込みの者)
- 8) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)
- 9) 5大学で構成する共同看護学専攻連絡協議会において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの(令和9年3月末日までに24歳に達する者)

※上記9)により出願しようとする者は、事前に個別の入学資格審査(10ページを参照)が必要となりますので、学生支援課入試係に確認のうえ個別の入学資格審査の申請を行ってください。

出願手続き及び出願書類等

下記書類等を取りまとめ、入試課宛に「簡易書留・速達」で郵送してください。出願方法の詳細は「インターネット出願ガイド」を確認してください。

①事前に準備しておく必要がある書類

出願書類等	摘 要
出願資格等記入票	本学所定の用紙を使用してください。 ※本学ホームページから所定の様式をダウンロードしてください。
履歴書	本学所定の用紙を使用してください。 ※本学ホームページから所定の様式をダウンロードしてください。
志望理由書	本学所定の用紙を使用してください。 ※本学ホームページから所定の様式をダウンロードしてください。
修了および成績に関する 証明書	大学院修士課程（または博士前期課程）修了証明書又は修了見込証明書および成績証明書。 証明書は、発行者が厳封したものとします。
免許証、資格証明書の写し	看護師、保健師および助産師の免許資格を有する者はその免許証の写し。
学位論文等	投稿した修士論文の別刷り（コピー可）、または修士論文の要旨および本文（コピー可）
顔写真のデータ	出願票・写真票用の顔写真のデータを準備してください（出願前 3 ヶ月以内に撮影したもので本人単身胸から上、無帽・正面向きのもの。写真データ形式 JPEG、容量 100KB 以上 3MB 以下のもの）。 ※詳細は、インターネット出願ガイドを確認してください。
出願書類送付用封筒	角形 2 号封筒（縦 33cm×横 24cm）

外国人出願者は、以下の書類を併せて提出してください。

- ①当該駐在外国公館、又はこれに準ずる機関の推薦書および住民票の写し（在留資格及び在留期間を明示した、市町村長が発行したもの）ならびに日本語能力試験 N 1 合格証明書（検定実施機関から直接大学に送付したものに限り）
- ②日本国内に在住する日本人による出願者の身元証明書（保証人は日本国籍を有する経済的に独立している者で、入学後も引き続いて保証人となりうる者であること）

注）改姓・改名などによる氏名変更により、各種証明書に記載されている氏名と現在の氏名が異なる場合は、本人および氏名変更確認のため、上記出願書類の他に戸籍抄本等を提出してください。

②「インターネット出願登録」及び「入学検定料支払い」後に、印刷する書類等

出願書類等	摘 要
出願票・写真票	「インターネット出願登録」及び「入学検定料支払い」完了後、印刷可能になります。出願票・写真票及び及び封筒貼付用宛名シートをカラー印刷し、記載されている内容に誤りがないか必ず確認してください。封筒貼付用宛名シートは「①事前に準備しておく必要がある書類」で用意した、出願書類送付用封筒（角形 2 号封筒）に貼付してください。
封筒貼付用宛名シート	

※試験場に持参する書類（「インターネット出願」及び「入学検定料支払い」後に印刷）

持参書類	摘 要
受験票	試験場に必ず持参してください。

入学検定料の納入

- ・入学検定料 30,000 円（入学検定料の他に、別途払込手数料 1,200 円が必要です）
- ・入学検定料支払いの領収書は提出不要です。本人控えとして各自保管してください。
- ・一般入学試験（Ⅰ期）不合格者の年度内再受験は、入学検定料が免除されます。

※年度内再受験を希望される方は、事前に事務局学生支援課入試係に連絡してください（TEL. 0157-66-3311）

入試区分	振込取扱期間
一般入学試験（Ⅰ期）	令和8年8月17日（月）～令和8年8月28日（金）
一般入学試験（Ⅱ期）	令和8年12月1日（火）～令和8年12月11日（金）

選抜方法

一般入学試験（Ⅰ期）・（Ⅱ期）とも、学力検査、面接及び書類審査等を総合して行います。

- 1) 学力検査 : 専門科目、英語（試験時に英和辞書を貸し出します。辞書の持ち込みは認めません）
- 2) 面接 : 1人約30分程度で実施
- 3) 書類審査 : 提出書類により審査を行う

試験日時

入試区分	試験日	受付時間	科目名	試験時間
一般入学試験（Ⅰ期）	令和8年9月13日（日）	8:45～9:15	専門科目	9:30～11:00
			英語	11:30～12:30
一般入学試験（Ⅱ期）	令和9年1月9日（土）		面接	13:30～

試験場

一般入学試験（Ⅰ期）・（Ⅱ期）とも、日本赤十字北海道看護大学（北見市曙町664番地1）で実施します。

合格者発表

入試区分	発表日時
一般入学試験（Ⅰ期）	令和8年9月18日（金） 15:00
一般入学試験（Ⅱ期）	令和9年1月22日（金） 15:00

- 1) 本学ホームページ上に「合否結果照会サイト」を公開します。受験番号と誕生日を入力して合否結果を確認してください。公開期間は合格発表日時から1週間です。
- 2) 合格発表当日、合格者には合格通知書及び入学手続き書類を郵送します。
- 3) 「合否結果照会サイト」は、受験生の便宜を考慮し公開しているものです。正式には、本学が受験者本人宛に郵送する合格通知書を確認してください。
- 4) 受験生個別の合否判定結果に関する問い合わせには、一切応じられません。

入学手続き

1) 入学金の振込

以下の期日内に、合格通知書と共に送付する「振込依頼書」により銀行窓口で振り込んでください。

なお、学校法人日本赤十字学園が設置する6大学の修士課程修了者は、入学金が免除になるので「振込依頼書」は送付しません。

入試区分	入学金の振込期間
一般入学試験(I期)	令和8年9月19日(土)～令和8年10月2日(金)
一般入学試験(II期)	令和9年1月23日(土)～令和9年2月5日(金)

注) 入学を辞退した場合も一旦納付された入学金は返還しません。

2) 書類の提出

令和9年3月17日(水)までに、合格通知書と共に送付する入学手続き書類に記された所定の手続きを取ってください。

入学手続き完了者には、入学許可書及び事務案内書類を送付します。

授業料等納付金

入学金および各学年の納付金については以下のとおりです。

1) 修業年限3年(標準年限)の場合

区 分		納付時期	金額(年額)		
			1年目	2年目	3年目
入 学 金		上記「入学手続き」参照	400,000円	—	—
授 業 料	前期	4月中	400,000円	400,000円	400,000円
	後期	10月中	400,000円	400,000円	400,000円
維持運営費	前期	4月中	150,000円	150,000円	150,000円
	後期	10月中	150,000円	150,000円	150,000円
合 計			1,500,000円	1,100,000円	1,100,000円

2) 修業年限4年(長期履修制度)の場合

区 分		納付時期	金額(年額)			
			1年目	2年目	3年目	4年目
入 学 金		上記「入学手続き」参照	400,000円	—	—	—
授 業 料	前期	4月中	300,000円	300,000円	300,000円	300,000円
	後期	10月中	300,000円	300,000円	300,000円	300,000円
維持運営費	前期	4月中	90,000円	120,000円	120,000円	120,000円
	後期	10月中	90,000円	120,000円	120,000円	120,000円
合 計			1,180,000円	840,000円	840,000円	840,000円

注1) 長期履修制度を希望する場合は、入学後に申請が必要となります。

注2) 納付時期になりましたら、振込依頼書を送付します。なお、入学金を除く各学年の年額(当該年度分)は、4月中に一括納付しても差し支えありません。

注3) 東京で開催される合同ガイダンスおよび合同ゼミナールの旅費・宿泊費等(年2回程度)は、上記学納金とは別に必要となります。

3) 入学金の免除について

①学校法人日本赤十字学園が設置する6大学の修士課程修了者は、入学金全額免除。

②学校法人日本赤十字学園が設置する6大学の学部卒業生は、入学金半額免除。

研究指導教員の研究内容及び連絡先

出願を希望する者は、あらかじめ志望する研究指導教員と必ず面談し、今後の研究活動について相談してください。電話・E-mailでの相談も可能です。

教員名	教授 安酸 史子
研究内容 (領域・方法等)	専門領域は看護学教育で、中でも教育方法論を専門にしています。看護学生教育では、経験型実習教育を提唱し、学生が省察的実践家として成長していくことを支援する方法について研究しています。患者教育では、主に糖尿病患者に対するセルフマネジメント支援について研究しています。現在は、発達障害傾向のある看護学生へのアプローチ方法について研究を進めています。
連絡先	TEL : 0157-66-3312 / E-mail : yasukataf@rchokkaido-cn.ac.jp

教員名	教授 志賀 加奈子
研究内容 (領域・方法等)	専門領域は小児看護学です。予防接種に焦点を当てて、接種を受ける親子への支援、学生への教授法、支援を提供する医療者へのサポート等について研究しております。研究の手法は、エスノグラフィーやアクション・リサーチ等、質的な方法を用いています。
連絡先	TEL : 0157-66-3613 / E-mail : shiga@rchokkaido-cn.ac.jp

教員名	特任教授 喜多 歳子
研究内容 (領域・方法等)	社会疫学を基盤とした公衆衛生看護の実践に関する教育と研究をフィールドにしています。その関係で量的研究に触れる機会が多くなっています。量的研究は、実態調査、エビデンスの創出、介入研究の検証、尺度開発などで有効な研究です。
連絡先	TEL : 0157-66-3364 / E-mail : tkita@rchokkaido-cn.ac.jp

教員名	教授 定廣 和香子
研究内容 (領域・方法等)	専門領域は、看護教育学です。この学問は、学生を含む看護職者の発達の支援を目指します。また、研究の対象には、看護基礎教育、看護継続教育、看護卒業教育（大学院）、看護実践や患者さん、ご家族の行動も含まれます。 看護教育学の究極的な目標である質の高い看護の提供につながる成果を生み出すまでには、いくつもの段階が必要です。関心のある現象が看護教育学研究に該当するかどうか迷われた方は、是非一度ご相談ください。
連絡先	TEL : 0157-66-3381 / E-mail : sadahiro@rchokkaido-cn.ac.jp

個別の入学資格審査

「出願資格 (9)」により入学試験に出願しようとする者は、出願前に個別の入学資格審査 (以下、本審査) により入学資格の認定を受ける必要があります。該当者は以下の内容を熟読のうえ、本審査の申請を行ってください。

1) 本審査の出願期間 (締切当日消印有効)

入試区分	申請期間
一般入学試験 (I 期)	令和 8 年 7 月 1 日 (水) ~ 令和 8 年 7 月 7 日 (火)
一般入学試験 (II 期)	令和 8 年 11 月 2 日 (月) ~ 令和 8 年 11 月 10 日 (火)

2) 本審査の申請書類等

下記の書類を入試課宛に「簡易書留・速達」で郵送してください。

①個別の入学資格審査申請書

②大学を卒業している者は大学の卒業証明書と成績証明書

③看護師、保健師及び助産師の国家試験受験資格を得た短期大学、専修学校あるいはその他の教育機関の卒業 (修了) 証明書と成績証明書

④看護師、保健師及び助産師の免許資格を有する者は、その免許証の写し

⑤在職証明書 (看護師もしくは保健師、助産師として実務経験がある場合)

⑥研究業績を記載したもの

(書式自由 A 4 サイズ、著者名、論文表題、掲載誌名、掲載誌の巻・号、頁、発行年、書籍の場合は、著者名・編集者名、書名、出版社名、発行年を明記のこと)

⑦その他、特筆すべき活動、または業績内容を記載したもの

※申請書類①は、本学ホームページからダウンロードしてください。

3) 本審査の審査方法及び結果通知

書類審査にて入学資格を審査し、本人宛に審査結果通知書を郵送します。

入試区分	結果通知
一般入学試験 (I 期)	令和 8 年 7 月 17 日 (金)
一般入学試験 (II 期)	令和 8 年 11 月 20 日 (金)

出願書類の送付先及び問い合わせ先

〒090-0011 北海道北見市曙町 664 番地 1

日本赤十字北海道看護大学 事務局学生支援課入試係

電話 : 0157-66-3311

FAX : 0157-61-3125

E-mail : nyuushi@rchokkaido-cn.ac.jp

※照会は、受験を希望している本人が行ってください。

注 意 事 項

出願時の注意	<ol style="list-style-type: none"> 1. 出願書類に不備のある場合は、受理しません。 2. 出願書類に不正のあった場合は、入学許可の後でもこれを取り消します。 3. 提出された出願書類及び入学検定料は返還しません。 4. 入学検定料の支払いと必要書類の郵送を全て行い、書類に不備がないことが確認された時点で出願は完了します。出願完了者にはメールで通知します。 5. 改姓・改名などによる氏名変更により、各種証明書に記載されている氏名と現在の氏名が異なる場合は、上記出願書類の他に戸籍抄本を提出してください。
入学手続き時の注意	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指定の期日までに入学金を振り込まなかった場合は、入学資格を失います。 2. 指定の期日までに入学手続き書類を提出しなかった場合は、入学資格を失います。 3. 入学金及び提出された入学手続き書類は返還しません。
受験票について	<p>受験票は、「インターネット出願登録」及び「入学検定料支払い」完了後、印刷が可能になります。試験当日までに必ず印刷を行い、試験場に持参してください。また、入学者選抜が終了するまで大切に保管してください。</p>
受験上の注意	<ol style="list-style-type: none"> 1. 試験当日の受付は、以下の時間で行います。受付の係員に受験票を提示し、試験開始 15 分前までに試験室に入室し、着席してください。 【受付時間】 8:45～9:15 (試験開始 9:30) 2. 試験開始後 20 分以上遅刻した場合は、試験室に入室できません。 但し、公共交通機関の事故・遅れ、災害等の特別な理由による遅刻は入室を認めることがありますので、試験場係員に申し出てください。 3. 受験票、筆記用具(黒色の鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)及び昼食を持参してください。 4. 通信機能・辞書機能・計算機能を有する時計・文具・電子機器等の持込み及び定規・コンパス・下敷等の使用は認めません。 5. 文字(英語・漢字等)・地図等がプリントされた衣類の着用は避けてください。 選抜に影響があると判断した場合、着用方法(裏返して着用する等)を指示することがあります。 6. 試験場ではスマートフォンの電源を必ず切ってください。 <p>※ 上記の注意事項 4～6 を守らない場合、また、試験中に試験監督の指示に従わない場合は不正行為とみなし、当日の受験を無効とするとともに当該年度の受験を認めないことがあります。</p>
出願書類に記載されている個人情報について	<p>出願書類に記載された内容等、選抜を通じて取得した個人情報については、本学のプライバシーポリシーに基づき、適切に利用します。</p>
問い合わせ先	<p>入試に関する問い合わせは学生支援課入試係へ照会してください。</p> <p>〒090-0011 北海道北見市曙町 664 番地 1 日本赤十字北海道看護大学 事務局学生支援課入試係</p> <p>TEL 0157-66-3311(代) FAX 0157-61-3125 E-mail nyuushi@rchokkaido-cn.ac.jp</p>

入学者選抜に関するQ&A

No.	質 問	回 答
1	一般入学試験(I期)で不合格になった者が、一般入学試験(II期)受験することはできますか？	受験できます。 不合格者の年度内再受験に限り、一般入学試験(II期)の入学検定料は免除となります。
2	試験場の下見はできますか。	建物内に入っての下見はできません。試験場までの道順、所要時間等は、各自で下調べしてください。
3	試験当日に上履きは必要ですか、また、食堂は利用できますか。	上履きは不要です。食堂は営業していませんので、必ず昼食を持参してください。
4	追加合格はありますか。	不合格者に対する追加合格はありません。
5	合格後の入学手続きはどのようになっていますか。	合格後の入学手続きの流れは、 ①入学金の納付 ※学校法人日本赤十字学園が設置する6大学の修士課程修了者は、入学金免除になります。 ②入学手続き書類の提出 ③大学から入学許可書及び事務案内書類を送付 ④入学式出席 となっています。合格者には、合格通知書とともに入学手続きについての案内書類を送付しますので、書類に基づいて、所定の手続きを取ってください。

受験上の配慮について

障がいのある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、事前に相談を行ってください。

年度内の再受験について

一般入学試験(I期)に不合格になった者が、一般入学試験(II期)を受験する場合、その年度内に限り入学検定料が無料になります。年度内の再受験を希望する場合は、「検定料無料コード」を発行するのでインターネット出願開始前に、事務局学生支援課入試係に連絡してください。

※詳細は、「インターネット出願ガイド」を確認してください。

プライバシーポリシー

学校法人日本赤十字学園（学園が設置する各大学・短期大学部を含む。以下「本学園」という。）は、個人の人格を尊重する赤十字の理念の下、業務上知り得たすべての個人情報を下記のとおり取り扱い、皆さまの信頼に応えてまいります。

1. 個人情報の利用目的明示と使用について

本学園が個人情報を収集する場合には、必ず利用目的を明示し、皆さまご自身の意思の下に情報をご提供いただきます。また、ご本人の承諾がない限り、利用目的以外に個人情報を使用することはありません。

2. 個人情報の第三者提供について

個人情報はご本人の承諾がない限り、第三者に提供することはありません。なお、特定個人情報については、この限りではありません。

3. 個人情報の開示、訂正、追加又は利用停止（削除）について

申し出があった時は、ご本人であること及びその事実等を確認し、登録された情報の開示、訂正、追加又は利用停止（削除）を行います。

4. 適用除外について

本学園は、皆さまの個人情報を上記のとおり取り扱いますが、次のいずれかに該当するときは、上記の取扱いを適用しない場合があります。

（1）法令に定めがあるとき。

（2）本人又は第三者の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、緊急かつやむを得ないとき。

5. 関係法令、ガイドライン等の遵守について

本学園は、個人情報保護法、特定個人情報の取扱いに関する法令及び関係ガイドライン等に則り、個人情報を適正に取り扱います。

6. 個人情報の安全管理について

本学園は、皆さまからお預かりした個人情報について、漏えい、滅失又は棄損を防止するために、「学校法人日本赤十字学園の保有する個人情報保護規程」のほか、関連規程等に基づき厳重な安全管理対策を実施します。

なお、業務遂行上、やむを得ず個人情報の取扱いを外部に委託する場合には、本学園の監督の下で十分な安全対策が確保できる業者と契約を締結の上、委託します。

個人情報の利用目的

入学志願の際、入学手続きの際及び入学後に提出いただく個人情報の利用目的

1. 学籍管理及び学籍の異動管理を行うため。
2. 学籍・異動、履修成績、証明書、調査、学生証等の帳票作成及び集計、また本人への送付・連絡のため。
3. 履修成績表の保証人への送付のため。
4. 就職関係情報の管理のため。
5. 学費情報の管理、帳票作成及び送付・連絡のため。
6. 図書館利用資格の確認及び利用者サービス実施のため。
7. 学内情報ネットワーク利用資格の確認及び利用者サービス実施のため。
8. 奨学金業務に関連する資料作成、また本人への連絡のため。
9. 学生の健康管理に関する資料を作成・保管するため。
10. 大学・短期大学からの広報誌（紙）の送付のため。
11. 納付金、募金依頼関連書類の送付のため。
12. 卒業生データを作成・管理するため。
13. 保護者の会、同窓会等（学生生活の支援及び会員相互の親睦と福祉を図るとともに、大学の発展に寄与することを目的として設立されたもの）、大学と密接な関係を持つ団体に連絡先情報を提供するため。
14. その他、大学・短期大学からの連絡のため。